

### Case 03

## 3世代の大家族が快適に暮らせる家。

岩手県 / T様邸 / 木造

家族構成：夫婦+子供2人+父母



長期



◀中央部にある幅の広い階段は上下階の空間を繋ぎ、2階の人の気配がリビングからでも感じられます。

▶広く静かで上品な和室。敷地を有効に使った間取りです。



### 家族の要望がバラバラ

とりあえず全部書き出すことに

今まで住んでいた家は昔に建てられた家なので、断熱が入っていないし寒くて寒くて。家族全員の願いは暖かい家でした。でも家族の年代が幅広いせい、細かい家への要望はそれぞれ違います。とりあえずA4用紙に住みたい家のイメージやこだわりたい場所を箇条書きにして、理想の家の形をあげだしていききました。人が集まるから和室は二階続きに、階段はできる限り広く、ユーティリティがほしい、脱衣所と洗面所をわけてほしい...など、まあ出るわ出るわ。そしてその紙を工務店さんに出して、プランを練っていただきました。

### 建てるなら長期優良住宅 それは決定事項

長期優良住宅については、以前から税制優遇のメリットや安心して次世代に引き継げる性能を持つていること、長く住めるよう維持管理が楽というのを知っていたので、我が家も長期優良住宅にしたいと決めていました。工務店さんは地元で評判が良かったC社に決定。ここなら全棟長期優良住宅だと聞いていたので安心してお任せできると思ったのです。実際、あんなにたくさんあった要望をつひとつクリアにしてくださって、皆が納得するプランを作っていました。

### 居心地がいいから 人が集まる家になる

広いリビング、広い階段、開放感のある吹き抜けと梁が素敵なダイニングな

### 住宅性能表示制度の知識を フルに使う業者選び

マンションに住んでいるときの悩みは、上の階の生活音。子どもがいるとどうしても騒ぎますし、かといって毎日気がつかないながら暮らすのもストレスがたまってしま。できるなら一戸建てに住んで子育てをしたいと思っていました。庭でバーベキューするのも夢でしたしね。夫婦共に仕事柄、長期優良住宅や住宅性能表示制度について詳しく知っていたので、自分たちの家を建てる時には、当然住宅性能表示制度を取得できるメーカー、工務店をお願いするつもりでした。このメーカーなら、このくらいの評価を取れるだろうと目安がわかっていたので、後はデザインの好みで施工業者を選定しました。

### 項目の等級を確認しながら、 慎重にプランニング

住宅性能表示制度の良さは、家の性能が数字で示されること。誰が見てもわかる点がいいと思います。また第三者機関の審査が複数回あるので、施工者は適当な仕事をできない。まともな工事をする施工業者でなければ評価は取得できないので、業者を選定する基準にもなります。施工業者ではない第三者機関の目でシビアに検査される点も安心ですね。地震保険の割引もお得感がありました。バリアフリー等級は1ですが、それ以外の項目はできるだけ高い等級を取得。相談時に、「長期優良住宅だったら耐震の等級3は取得できますよね」と等級を常に確認しながら慎重に話を進めました。特にこの地域は風が強いので、耐風等



しっかりと、隙間なく配置された断熱材で第一の要望である「暖かい家」を実現しています。

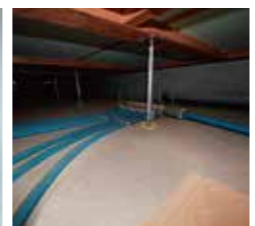


ダイニング上部の吹抜。木目がお洒落な梁は、家の強度を上げる役目も持っています。



可能な限り、つまづいたり転んだりする要素は減らす。長く住むためにも、バリアフリー等の配慮は欠かせない。

ど、お気に入りの場所はたくさんあります。人が集まる機会が多いので、ダイニングはホームパーティー会場として頻繁に使っています。家にいらっしゃるお客様にも評判がいいです。子どもたちのびのびと遊べるし、目が行き届くので安心して使っています。北国の寒さをもとせず、三世代が心地よく暮らせる家になったと家族みんな満足しています。



長く住むためにはメンテナンス面を考慮する事が大切。集中配管は維持管理・更新への配慮が高い。

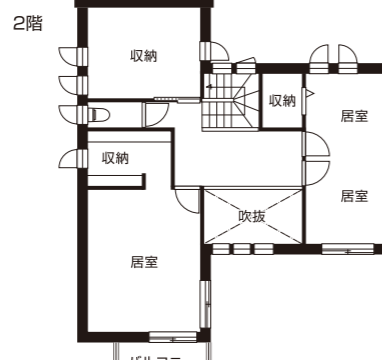
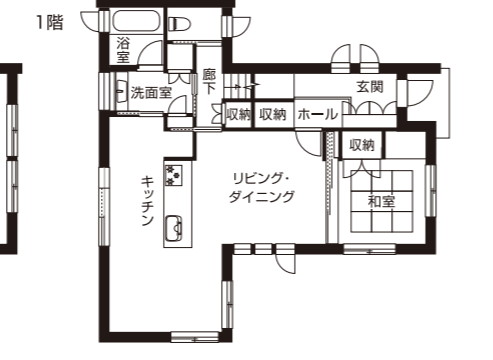


小さな開口部でも、防犯を疎かにしてはならない。細かい配慮が行き届いています。

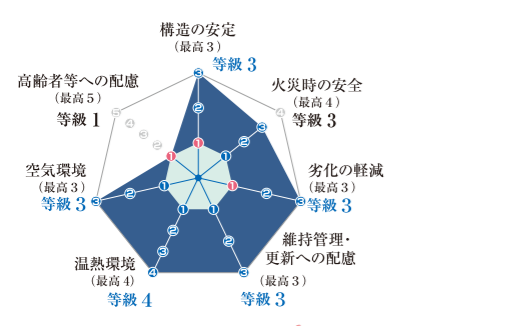


高齢者の配慮の等級は高くないものの、バリアフリーという面ではかなり高いレベルを持っています。

級を最高の等級2にしてもらったかったと思っています。太陽光パネルを付けていますが雨漏りが心配だったので、屋根と一体型にしてみました。ちょっと変わっているのが、台所のシンク。蛇口を両側から使えるタイプを選びました。使い勝手がよく気に入っています。収納スペースもたっぷり取ったので、全体的に隠す収納をしています。冷蔵庫もリビングからは見えませんが、スッキリ感を保っています。また子どもが小さいので、キッチンからでもリビングで遊んでいる姿が見えるように死角が極力ないつくりになっています。明るくて暖かい光が降り注ぐリビングで子ども遊びながらくつろぐ。そんな時間が大好きです。



### 住宅性能評価レーダーチャート

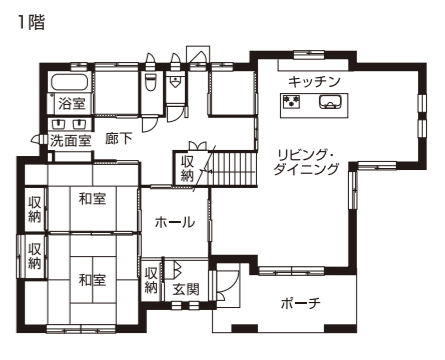


取材担当コメント 採光バツン。広いお庭にあるご主人お手製の砂場が印象的でした。

いい家づくりのために挑戦は惜しまない。

弊社の建てる戸建ては長期優良住宅が標準仕様となっています。認定が下りるまでの時間が読めないのが難点ですが、普及を続けていきたいです。地域の職人を集めて勉強会を開催したり、工務店の勉強会の講師を務めたり、地方の工務店の技術や力を底上げしながら、新しい家づくりを発信していきたいと思っています。

C社  
担当：C様より



取材担当コメント バリアフリー、温度一定、広々とした階段、クリーンな空気環境。大人も子どもも過ごしやすいお住まいでした。

### Case 04 住みやすさのため 最高等級を目指した家。

茨城県 / S様邸 / 木造

家族構成：夫婦+子供2人



設計 建設 長期



▲キッチンにひと工夫。蛇口はキッチン側からもリビング側からも使いやすい形状になっています。

